SHOKO
平成16年５月25日　発行
広島県商工連会報
http://www.active-hiroshima.jp/
地域の活性化　ビジネスチャンスの創出　企業の育成
ひろしま夢いちば http://hiroshima-yumeichiba.jp/
広島県商工会連合会
〒730-0051 広島市中区大手町3-3-27
TEL082-247-0221 FAX249-0565
2004 VOL.322 5-25

平成16年度 通常総会開催

新専務理事に木之下義昭氏を選任

平成十六年度の広島県商工会連合会通常総会が、去る五月二十四日、広島市中区のホテルで、県内商工会長八十六名の出席のもと、中国経済産業局長（代理）をはじめ、多数の関係機関から来賓を迎え、開催した。

総会の冒頭の挨拶で、加島会長は、まず、「広島県分権改革推進審議会」において、商工会の合併について議論され、「商工会も合併促進に取り組むべきである」との中間報告があったこと、また、「経営指導員等の設置定数の見直し」についても、商工会の合併を平成二十一年度末までに行うことを、前提とした基準が作成されていること、次に、国が進める三位一体改革により、地方交付税が減額され、人件費補助金や事業費補助金の削減を懸念していたが、

新任の専務理事木之下義昭氏

三月末になって、国の商工会関係予算総額六億円不足することから、全国一律六・九五％減じた額で配分するという厳しい内容が示され、今後も国の事業費の削減については、予断を許さない状況であると述べた。

引き続き、向東町商工会の村上会長を議長に以下の議案を審議した。

第一号議案　平成十五年度事業報告書・収支決算書・貸借対照表及び財産目録承認の件（監査報告）

第二号議案　「広島県商工会連合会定款」の一部改正（案）承認の件

第三号議案　辞任に伴う役員の補欠選任に関する件

第一号議案から三号議案については、原案どおり承認可決。第三号議案では、今回の総会で退任する杉本専務理事の後任に木之下義昭氏が選任された。

その後、商工会功労者表彰、珠算検定優良商工会表彰、商工貯蓄共済事業表彰、商工会等役職員感謝状贈呈、商工貯蓄共済事業感謝状贈呈、「かがやき」事業感謝状贈呈、「全国商工会経営者休業補償制度」事業感謝状贈呈が各被表彰者に行われた。

その後、中国経済産業局長、広島県知事ほか、来賓の祝辞をいただいた後県連田中副会長の閉会の辞をもって終了した。

就任ごあいさつ

広島県商工会連合会
専務理事　木之下（きのした）　義（よし）　昭（あき）

このたび、広島県商工会連合会専務理事に就任しました木之下義昭でございます。

平成17年３月の合併特例法の期限切れに向けて、市町村合併が具体化する中、商工会を取り巻く環境は益々厳しさを増すものと思われます。

これまでの経験を活かしながら、地域振興、商工業の発展のため、商工会の皆様方と一丸となって精一杯努力してまいるつもりでございます。

皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

〔プロフィール〕

昭和19年６月13日	広島県東広島市生まれ
昭和42年10月	広島県入庁 土木建築部、総務部、企画振興部などを経て
平成元年４月	商工労働部商工振興課課長補佐
平成７年４月	商工労働部工業技術課長
平成10年４月	議会事務局総務課長
平成14年４月	人事委員会事務局長を歴任

平成十六年度 県青連通常総会

辞任に伴い新理事二名選出

去る五月十三日㈭、広島市中区の広島ワシントンホテルプラザにて、広島県商工会青年部連合会の「平成十六年度通常総会」が開催されました。総会には、藤田雄山広島県知事をはじめ、広島県商工会連合会　加島英俊会長ほか多数のご来賓のご臨席のもとに開会し、平成十五年度の事業報告・収支決算書など、第一号議案については全員一致で原案通り承認可決しました。

平成16年度の抱負を述べる後藤会長

また、第二号議案の辞任に伴う役員の選任に関する件では、理事二名の辞任に伴い、新理事として芸北地域より、土居一也氏（甲田町）、備北地域より、橋本佳人氏（比和町）を選任しました。

総会に先立ち行われた、「平成十六年度第一回研修会」では、株式会社バルコムモータース代表取締役社長　山坂哲郎氏を講師に〝私の経営哲学〟と題した講演会を開催し、自社の取り組みや経営理念、経営戦略などについて講演いただきました。参加した青年部員二百六名は、山坂氏の経験を自らの経営に役立てようと熱心に耳を傾けていました。また、総会終了後に開催された懇親パーティーも盛況裡のうちに終了しました。

平成十六年度 県女連通常総会

議案について全員一致で承認可決

五月二十日㈭、広島市中区大手町の鯉城会館において、広島県商工会女性部連合会の通常総会が開催された。

総会には、藤田雄山広島県知事をはじめ、多数のご来賓にご臨席いただいた。

議事として、二つの議案が上程され、第一号議案の「平成十五年度事業計画書・貸借対照表及び財産目録承認の件」については、全員一致で原案通り承認可決された。また、第二号議案の「平成十五年度中四国ブロック交流会特別会計、収支決算書の承認の件」についても全員一致で原案通り承認可決された。

なお、総会終了後に開催された、平成十六年度第一回研修会は、百三十三名の女性部員の出席のもと、講師に経済ジャーナリストの杉本好正氏を迎え、「市町村合併後の商工業経営の行方」と題し、国や地方自治体の財政問題や一段と進む広域化による商工業者の対応について講演をいただいた。

総会の冒頭での井上会長挨拶

商工会情報化推進への取り組みについて

県連情報管理課

情報化社会が定着した現在、ＩＴは企業の経営戦略を実現するための重要なツールとして位置づけられるようになりました。

商工会組織においても会員ニーズ多様化、広域連携・合併の促進、職員資質向上への対応など様々な問題に直面しており、組織戦略に基づいたＩＴ化の推進が重要となっています。

このような中、県連合会では、平成十五年度に「広島県商工会&広島県商工会連合会　情報化ビジョン」を策定し、商工会全体の情報化推進の方向性を示しました。ビジョンでは情報化理念に「新時代の商工会を支援し会員の満足度を向上させる情報化」を掲げ、①会員のサービス向上、②商工会の広域化対応と機能強化、③県連の業務改善と機能強化を三つの主要施策と位置づけ、情報化を推進することとしました。

ビジョン策定後、初年度となる平成十六年度においては、十月の県連合会のホストコンピュータ機器刷新をはじめ、次のとおり情報化基盤構築の年と位置づけ次の整備に取り組みます。

①　システム機材整備

社会基盤となったインターネットを活用することを前提としたＡＳＰ型のシステム（グループウェアシステム、記帳機械化ＡＳＰシステム、標準基幹システム等）の整備を図ります。

同時に商工会のパソコン環境を新システムに対応するための一括整備を実施します。

②　人材の育成

新しく導入するＡＳＰ型のシステムの利用促進を図るために操作研修を実施すると共に、最近頻繁に問題となっている情報漏えい問題等を防止するためにセキュリティ研修を充実し、ネットワーク社会に対応する人材教育を実施します。

③　セキュリティ環境の整備

商工会全職員に対する指紋認証システムの導入、県連合会のコンピュータルームへの電子施錠システムの導入など強固なセキュリティ環境を構築します。

ソフト面からは、情報取り扱いに関する規定の整備を行い、これを遵守する環境を構築します。

最後に、商工会の情報化推進とデータセキュリティ保護については、商工会組織の協調が不可欠であり、高い視点からの共通認識を持ってご協力いただくようお願いします。

※　ＡＳＰシステム：アプリケーションサービスプロバイダ

※　指紋認証システム：バイオメトリックス認証の中でも、導入が容易で認識率が高く偽造が困難な指紋データを利用して、コンピュータシステムの利用を制御する方式。

あなたのBANK 商工中金
ワリショー
●確定利回り　●1年満期　●元金安全
●税率18％　●1万円単位
広島支店　●本通り電停バス停前　☎(082) 248-1151
広島西部支店　●アルパークから南へ徒歩5分　☎(082)277-5421
福山支店　●福山駅前大通り南へ900m　☎(084)922-6830

FUJITSU
株式会社富士通ビジネスシステム
広島支店
広島市南区段原南1丁目3番53号広島イーストビル
電話(082)506-1500(代)　〒732-0814

平成十六年度 中小企業白書

今年度の中小企業白書は、「新たなパートナーとの連携へ向かって－多様性がもたらす中小企業の更なる可能性」をテーマとしています。

課題1では、中小企業の多様性・機動性を活かし、ニューサービス・新しい就労形態（SOHO）・公益サービスの新しい供給スタイルを創出するための方策を示唆しています。

地域に密着した事業であるニューサービス・コミュニティビジネスは、商工会地域で求められているビジネスであり、商工会会員が経営革新・第二創業を進めていくためのヒント・事例を紹介しています。是非一読をお勧めします。

白書の構成と特色

第1部

景気持ち直しの動きの中での中小企業の業況を分析。

・一昨年の春以降、景気は持ち直しの動きを見せているが、中小企業は大企業に比べて回復に遅れが見られる。

・中小企業の中でも、製造業と比べ、非製造業で回復に遅れが見られる。

・非製造業の中でも、特に官公需中心の建設業や小売業の業況は厳しい状況。

第2部

中小企業を巡る新しい動きを分析。

課題1として「新しい価値を創造する多様な中小企業」について分析。

・高齢社会、環境問題等に対応したニューサービスの事例を紹介

・まちおこし等の公益サービスを「事業感覚」を取り入れつつ、きめ細やかに提供する地域貢献型事業（コミュニティ・ビジネス）の事例を紹介

・多様なライフスタイル実現を可能とするSOHO等の、中小企業が経済社会にもたらす新しい動きを分析

・中小企業が新しい製品開発などで成功するためには、技術面だけを重視するのではなく、具体的な顧客イメージを持って取り組むことが要件。

課題2として「グローバリゼーションの中での中小企業」について分析。

・中小企業の海外進出活動について、その成功の要因を探るとともに、進出工場と国内工場の分業等の状況をみることにより、国内における中小企業の活路を模索。

・中小企業の海外進出企業は漸増傾向。また製造業においては、その割合が着実に増加している。

課題3として「高齢化社会と中小企業」について分析

・経営者の世代交替の実態を調査し、世代交替による企業行動の変化を明らかにするとともに、円滑な世代交替の条件を分析。また廃業（引退）した事業者に追跡調査を行い、廃業時やその後の状況等を明らかにするとともに、円滑な廃業と再起の課題を解明。

・先代経営者が承継前に様々な取組を実施している企業では、承継が円滑に行われやすい。

・経営者をやめた後の生活状況は、債務超過状態であるかどうかといった資産状態に大きく影響を受ける。資産超過のうちに廃業することが重要。

課題4として「中小企業の再生、新分野進出を支える金融」について分析

・再生、新分野進出等の試みを行う企業について、資産調達、財務改善等の課題の分析。

・中小企業の再生には、本業の売上増加と共に、管理会計導入等計数重視の経営が重要。

・債務超過状態であっても事業上の強みがあれば外部企業への事業譲渡ができる可能性は高い。

（まとめ）

中小企業は、IT等を活用しつつ、距離・業種を超えて、ものづくりからサービス・小売までを含めた幅広い連携やマーケティングと一体化した製品開発等を行うことにより、多様性が育む中小企業の潜在的創造力を顕現化させれば、更なる発展が可能である。

（支援センターコーディネーター　木村　武則）

研修旅行・招待旅行

JR券・航空券から海外旅行まで
旅のご相談は

西鉄旅行
広島支店
〒730-0011 広島市中区基町11-5 ☎(082) 227-7222

明るい未来 信用保証で応援します。

あなたの多様な目的にお応えできるよう、
種々の保証制度を用意しています。
お気軽にご相談ください。

企業と歩む『信用保証』
広島県信用保証協会
〒730-8691 広島市中区上幟町3番27号
本所(業務部)☎(082)228-5501 FAX (082)211-0032
福山支所☎(084)923-4893 呉支所☎(0823)21-9281
三原支所☎(0848)63-4173 備北支所☎(0824)62-3917
http://www.hiroshima-shinpo.or.jp

商工会からの新着情報

ほほえみ便センター

―商工会における配食・宅配事業について―

大柿町商工会

事業の経緯

大柿町商工会は、商店街の活性化の為には、さまざまな事業普及効果のある宅配・配食事業が必要と判断した。この宅配・配食等のサービス事業を研究する中で、特に配食事業は高齢化社会の中で必要な事業と認識し、町からの事業委託を取付け平成十二年から開始した。

事業開始当初は専任の職員一名と経営指導員の補助のみでスタートした。年ごとに事業規模は順調に拡大し、三年後の平成十四年度には年間一万食を突破した。ただ、運営資金は全て町からの受託料と助成金で成り立っていた。

しかし平成十五年からは事業の管理を役職員で構成される運営委員会に移したことにより収益事業が可能となり、民間事業者と提携した牛乳宅配事業、センター長によるパソコン事業等、さまざまな収益事業を立ち上げることが出来た。今後は多種の事業を行なう複合収益事業団体としての活動が予想される。

事業概要

○配食サービス

食事の支度の不自由な高齢者に対してお弁当の提供と安否確認を行なっている。サービスを希望する住民は民生委員・保健師を通して町の保険福祉課に申請書を提出する。町はこの書類を審査し利用決定書を発行する。センターはこの通知書の決定に基づき配食サービスを開始する。利用者はあらかじめ食券を購入して頂きお弁当と引き換えとする。

○宅配（牛乳）

地域に大型店の出店とともに町の牛乳配達店が減少し、現在では町内に一店舗のみとなっている。この一店舗と提携しセンターが冷蔵庫を借り、配達の手数料を頂く形で事業を行っている。特に牛乳の配達のみでの収益性は全く乏しく、お弁当配達のラインを利用した「ついで」営業でその採算性を向上させている。

○パソコン事業

ほほえみ便センター長がその能力を生かしパソコンのメンテナンス・教習等を独立採算制で行っている。高度な技術を要する特殊な事業のため、サービス業としても収益性の高い事業。

職員

常勤のセンター長一名とパート三名が週三日のローテーションで勤務を行なっている。

配食は一日平均四〇食を一～二名で対応。パートの女性は細かな気配りと思いやりで利用者との間に強い信頼関係が結ばれている。

課題と今後の展開

配食事業から始まったほほえみ便センターはその運営ノウハウが確立し、町民への認識の度合いも高まり、なくてはならないものとなりつつある。

配食事業に関しては今後の需要の増大に対応した事業規模・地域の拡大や収益事業としての弁当宅配が問題になってくるだろう。

そしてほほえみ便センターが現在持っている町内のラインを生かし、さまざまな日常生活の品を地域の店から宅配できるような体制づくりが望まれる。他の収益事業も公共性、ボランティア性を含みながら行うことが要求されるだろう。

今後は商工会のさまざまな事業をほほえみ便センターが手がけ、その独立性を強めていくことになるだろう。そして商工会合併も考慮に入れ、ほほえみ便センターの法人化も視野に入れながら活動することになるだろう。

（さらに詳しい情報、ほほえみ便資料PDF等は左記ホームページよりダウンロードしてください。）

ほほえみ便センター
佐伯郡大柿町大原一一一八―二
TEL〇八二三―五七―二二四三
FAX〇八二三―五七―六九六四
http://www.ogaki.or.jp/
e-mail:info@ogaki.or.jp

「喫茶山びこ」より「炭の庵山びこ」へ

経営革新支援法承認を受け五月二十三日オープン

駅家町商工会

■経営革新への取組の経過

駅家町向永谷、有地川沿に走る県道に面し「喫茶山びこ」が位置する。従来は、主に車で来店する営業マンと周辺の住民を対象とした平凡な飲食業の形態であったが、近年売上の低下は免れず、抜本的な改革に迫られる。

■具体的な経営革新の内容

平成十五年度駅家町商工会が主催した、地域密着型経営革新支援事業に参加し、中小企業診断士と当会の荒川指導員のアドバイスを受け、昨年十一月県の経営革新支援法の承認を受ける。具体的経営革新の内容は、①定食主体から女性客や高齢者に好まれる手作り料理のメニューを開発。②敷地と店舗スペースの有効活用を行い地元の野菜や山菜、手作り小物、店主の焼いた炭製品の販売も行う「道の駅」的性格のコミュニティスペースを提供する。③顧客の属性データを収集・分析し、顧客の嗜好にあうメニュー開発や、サービスの提供を行う。④店内での飲食だけでなく、手作り弁当、漬物などテイクアウトできる商品開発等。

また、事業主松村善行さんの得意分野の「炭やき」にちなみ店名を「炭の庵山びこ」に改名。奥様のまき子さんと娘さんを中心にするスタッフも、まごころのこもったサービスに心がけ、ユニークでオンリーワンの店を目指し、将来の展望を抱く。

幸ズラリ海の潮騒の館

呉そごうに初出店

蒲刈町商工会

蒲刈町商工会が、地元の特産品などの販路拡大を狙って、呉市のそごう呉店食品売り場に定期的に出店することになった。

第一弾として、地元の水産物直売所「潮騒の館」が二十二日、食品売り場に初出店した。早朝に水揚げした魚介類や、商工会が開発した特産品を販売した。

市価よりかなり安いこともあり

TOKIO MARINE 東京海上

広島東支社

広島市中区大手町1－2－1
TEL 082-247-2637

全国商工会経営者休業補償制度

病気やケガで働けない間、月々の所得をワイドに補償します。

所得補償保険制度の魅力

1有利な保険料	52%割引。最高水準の割引率です!(所得補償保険団体契約)
2ワイドにガード	国内、海外、業務中、業務外での病気・ケガによる休業補償!
3安心の補償	天災が原因のケガによる休業も補償!
4手続き簡単	加入時の医師の診察は原則不要。いつでも加入できます。
5ロングな補償期間	補償期間は365日ありますので安心して充分な医療が可能です。

すぐ売り切れになる盛況であった。

地域の商品販売に力を入れているそごうデパートの、県内をはじめ、全国から週替わりで出店をしているスペースで今後も六月・七月・八月と計画している。

商工会の横畠事務局長は「どの特産品も良い素材を使い、安心で安全。蒲刈の良さを少しでも広く知ってもらいたい」と話している。

“ひろしまベンチャー助成金”第3回募集のお知らせ

(財)ひろしまベンチャー育成基金が行う助成事業で、ユニークな事業アイディア、新しい技術等を募集します。

内　容　ひろしまベンチャー大賞（個人・法人対象）300万円、ひろしまベンチャー奨励賞（法人対象）100～200万円、ひろしまベンチャー育成賞（個人対象）50～100万円

対　象　広島県内で事業をされる方、又は広島県内在住の創業前または創業後研究開発段階の個人又は法人で、ベンチャー支援機関の継続的な指導を受けることを条件とします。

応募・問い合わせ先

所定の申請書（市役所、商工会議所、広島銀行等の窓口に備え付け）に記入のうえ、7月31日(土)までに下記まで郵送してください。（当日消印有効）
〒730－0031
広島市中区紙屋町一丁目3－8
(株)広島銀行公務法人部内
(財)ひろしまベンチャー育成基金事務局
(TEL082－504－3861　FAX082－245－7991)

商工会会員のみなさまへ

2003年度の業績は、生命保険業界を取り巻く環境が厳しいなか、会員のみなさまの深いご理解と幅広いご支援を賜り、総じて順調な結果を上げることができました。今後も商工会とのパートナーシップを尊重し、会員のみなさまから最も信頼され、賞賛される生命保険会社を目指してまいります。

ジブラルタ生命保険株式会社
コールセンター　0120－372269（ミナジブロック）
インターネットホームページ　http://www.gib-life.co.jp/

2003年度　業績報告より　2004年3月31日現在

ソルベンシー・マージン比率
1157.1%
環境の変化などにより通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための、行政監督上の指標の一つがソルベンシー・マージン比率です。
当社の同比率は、健全性の一つの基準である200%を大きく上回る１１５７．１%となりました。

格付け
ムーディーズ社 保険財務格付け　A2（2004年3月31日現在）
S＆P社 保険財務力格付け　A　アウトルック：ポジティブ（2004年3月31日現在）
格付けは格付け会社の意見であり、保険金支払い等について保証を行うものではありません。

逆ざや ありません!
予定利息分（予定利率による割引相当額）を実際の運用収益などでまかなえない状態を、いわゆる「逆ざや」といいます。
当社には逆ざやはありません！

基礎利益
547億円
保険本業の収益力を示す指標の一つで、対前年同期比0.4%増となっています。（前年545億円）

リスク管理債権
貸付残高に対する比率
3.39%
リスク管理債権額は129億円で、全額解約返戻金等でカバーされている保険約款貸付を除くと約23億円となります。

個人保険新契約高
（個人年金保険を含む）
17,242億円
新契約高は前年同期比８．１%の増加

保険料等収入
3,684億円
新契約保険料のうち平準払（年・半年・月）の増加率は前年同期比１１．２%の増加　２２３億円から２４８億円へ

■物流効率化推進事業（補助金）

平成16年度「環境負荷の小さい物流体系の構築を目指す実証実験」補助制度

【募集分野】 荷主企業と物流事業者等が共同で実施する海運・鉄道へのモーダルシフトやトラック大型化・共同運輸化等の環境負荷低減（CO_2排出量削減）策への取組を支援します。
トラック輸送の効率化についても対象となっておりますので、広く御利用が可能です。

【公募締切】 2次募集：平成16年9月30日（木）

【補 助 率】 1/3以内

【補助期間】 1年以内

【補助金額】 数百万円～1億円以内／年

【問い合せ先】 国土交通省　中国運輸局　企画振興部　物流振興・施設課　TEL：082-228-8701　FAX：082-228-9412

（詳細はこちら→） http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/butsuryu-jisshoujikken.html

人事異動

【退職】

■平成十六年三月三十一日付
沼田町　事務局長　倉西　洋
府中町　事務局長　香川　行
甲田町　事務局長　竹島　一次郎
安芸津町　事務局長　上川　弘水
(双)三和町　事務局長　松浦　秋
沼田町　経営指導員　宇都宮　信子
県連　商工会指導員　竹本　隆文
県連　経営指導員　上原　邦幸
大野町　一般経営指導員　坂本　和之
補助員　三浦　タカ子
県連　補助員　平本　信恵
蒲刈町　補助員　鵜野　雅子
神辺町　補助員　恵谷　公江
向東町　補助員　中川　栄子
上下町　補助員　佐々木　桂子
(双)三和町　補助員　平岡　信江
甲田町　補助員　高都　持子
宮島町　記帳専任職員　砂田　たみ子
瀬戸田町　記帳専任職員　八重子

■平成十六年四月三十日付
下蒲刈町　一般職員　木原　幸美

■平成十六年五月三十一日付
県連　専務理事　杉本　勝

【新任】 ※内部異動

■平成十六年四月一日付
安芸津町　黒杭　房子（前経営指導員）
沼田町　経営指導員　木原　弘香（前記帳専任職員）
瀬戸田町　経営指導員　大谷　貴紀（前補助員）
大野町　補助員　石川　倫孝（前一般職員）
蒲刈町　補助員　平松　ひとみ（前一般職員）
甲田町　補助員　沖田　公恵（前記帳専任職員）
瀬戸田町　補助員　黒瀬　波香（前一般職員）
向東町　補助員　橋本　由利子（前記帳専任職員）
(神)三和町　補助員　浅尾　万千子（前記帳専任職員）
上下町　補助員　竹中　千恵子（前記帳専任職員）
(双)三和町　補助員　津島　康枝（前記帳専任職員）
上下町　記帳専任職員　重石　裕美（前一般職員）

【人事交流】

■平成十六年四月一日付
安芸津町　経営指導員　内藤　雅国（前(神)・三和町補助員）
県連　商工会指導員　玖波井　康弘（前宮島町経営指導員）
県連　専門経営指導員　片山　公雄（前吉舎町経営指導員）

【新規採用】

■平成十六年四月一日付
沼田町　事務局長　平田　幸雄
府中町　事務局長　三宅　修司
西城町　事務局長　白根　美穂
神辺町　補助員　高橋　尚子
宮島町　記帳専任職員　高木　陽子
甲田町　記帳専任職員　信田　和代
向東町　記帳専任職員　吉本　文絵
蒲刈町　一般職員　岡本　好昭

■平成十六年六月一日付
県連　専務理事　木之下　義昭
県連　経営指導員研修生　岸本　敏和
下蒲刈町　一般職員　菅原　初美

行事日程

▼平成十六年六月十七日(木)～六月十八日(金)
〔大野町安芸グランドホテル〕
県女性連部員の集い

▼平成十六年六月二十九日(火)～六月三十日(水)
〔メルパルク広島〕
事務局長協議会通常総会・研修会

▼平成十六年七月一日(木)～七月二日(金)
〔メルパルク広島〕
平成十六年度中国・四国ブロック商工会女性部連合会連絡協議会通常総会、会長・担当者会議

▼平成十六年七月六日(火)～七月七日(水)
〔ホテルセンチュリー21〕
県指協通常総会・研修会

▼平成十六年七月十三日(火)～七月十四日(水)
〔広島ワシントンホテル〕
指導職員協議会通常総会・研修会

▼平成十六年七月二十二日(木)
〔メルパルク広島〕
職員協議会総代会・研修会

コミュニティバンク
信用組合

広島市信用組合
広島県信用組合
信用組合 広島商銀
呉市職員信用組合
両備信用組合
備後信用組合

広島県信用組合協会
広島市中区宝町九番十一号
電話（〇八二）二四七―七三六三